

航海は人を磨く

海へ

THE MAGAZINE
The Magazine
for your Yacht Life

ヨットライフ

ヨットライフ

Sea Dream



THE FIRST VERSE

明治・大正期におけるヨットの伝播と受容基盤
外交官たちが築いた
中禅寺湖の
ヨット文化

Special Style Issue

天才時計師・ フランク・ミュラー氏の 華麗なるボートライフ

HOLIDAYS AT THE SEA & BEACH
乗馬&マリナライフが楽しめる
「マリーナ河芸」の休日

Sea Dream Gallery
“魚のきらめき”を描く魚譜画家
長嶋祐成

ATTERSEE WEEK
AUSTRIAN CLASSIC 2019

アルプスの湖上を帆走る

AQUA / GALEON 510 SKYDECK / SWAN 48



左:マリブホテルの外観。東京オリンピック2020のセーリング競技の会場となる江の島も目の前にあるため大会期間中は絶好の宿泊施設となる
右:愛犬も一緒に滞在することができる「プライベート ヴィラ」(50平方メートル+ガーデンテラス41平方メートルへ)

リビエラ逗子マリーナに、全室から富士山が見渡せる ラグジュアリー・リゾート「マリブホテル」誕生



最大の広さ(93平方メートル)で51平方メートルのバルコニーが付いている客室「ザ マリブスイート」

アメリカ西海岸ロサンゼルスセレブたちの別荘が立ち並ぶ景勝地、マリブをイメージする最高級リゾート「マリブホテル」が、リビエラ逗子マリーナにオープンする。

マリーナの敷地内に建つホテルは、海に面した4階建てで客室はわずかに11室。スモールラグジュアリーがコンセプトだ。ロサンゼルスインテリアデザイナートップ20に選ばれた「ALEXANDER DESIGN」が監修した客室は、部屋ごとに異なる洗練された空間が演出されており、すべての部屋から相模湾と富士山を眺望できる。

個性ある各客室の大きさは50平方メートルから93平方メートルとゆったりとくつろげる広さになっており、最大の「ザ

マリブスイート」は51平方メートルのバルコニーが付いている。また、「プライベート ヴィラ」は、愛犬も一緒に滞在することができるドッグフレンドリールームで、ペットも家族の一員という方々にはうれしい部屋だ。

日本初の導入となる、災害時に電気自動車からホテルの照明やコンセントに電力が供給できるV2B (Vehicle to building) が設置されており、エコロジーと防災にも配慮されている。開業は3月26日(木)だが、すでにホームページ(下記)で宿泊予約を受け付けている。

ホテル内には、アメリカ西海岸で採掘される「CLAYD」のクレイを用いて施されるスパ「CLAYD SPA in MARIBU HOTEL」も併設。リビエラ逗子マリーナのシグネチャーレストラン「リストランテ AD 逗子マリーナ」と、新設されるこのスパによる、日本初の食とスパのコラボレーションも登場する。レストランから客室へ食事を運んでくれるルームサービスもあるため、客室のバルコニーで食事を味わうのも一興だ。

セーリングやボートフィッシングを楽しむファンにとって、また一つ、新たな憩いの施設が湘南の海沿いに誕生する。(塚)

問い合わせ先:マリブホテル
E-mail: maribuinfo@riviera.co.jp
<http://www.riviera.co.jp/maribuhotel/>